

第39回「サミット新商品人気コンクール」 入賞企業感謝式 開催

サミットは2月26日（火）、第39回「サミット新商品人気コンクール」入賞企業感謝式を開催した。

入賞商品はサミットで昨年1年間に販売した新商品の中から、サミット消費者モニター約100名による人気投票で順位が決定される。同社では2月6日から8日まで、同社スーパーマーケット全店舗（114店舗）にてチラシによる入賞商品の紹介セールを実施した。

同社竹野浩樹社長は感謝式の冒頭、「我々はメーカー様と消費者の間を取り持つのが小売業であると考えており、『サミット新商品人気コンクール』は我々が販売したその年の新商品に順位をつけ、表彰・御礼を申し上げる会です。この賞の面白いところは、販売実績と消費者モニターが付けた順位が異なることがあるところです。この事こそがこれからの商品作りや未来の売場づくりに大いに役立つと考えています。弊社バイヤーがそれらを理解し、各企業様に

伝え、そしてより良い商品が作り出されていく。このような循環が39年間引き継がれてきました。

昨年、「サミットが日本のスーパーマーケットを楽しくする」という新しい事業ビジョンを打ち出しました。お客様・お取引様・サミット従業員が三位一体となり、日本一魅力のあるスーパーを作っていくというビジョンです。そのためにはお客様一人一人の声を聞き、情報を共有し、より良い商品・売場・お店作りに活かしていきたい」とした。



サミット株式会社
代表取締役社長 竹野浩樹氏

【懇親会会場】



生鮮食品部門



入賞商品試食「おためし下さい」



チラシで振り返る
「サミット新商品コンクール」



生鮮食品部門

受賞商品展示